

理学療法学科ディプロマ・ポリシー

理学療法学科は、「科学的市民」の育成という教育理念のもとに以下の資質や能力を身につけ、所定の授業科目を履修して卒業に必要な単位を修得した学生に、学士（理学療法学）の学位を授与します。

1. コミュニケーション力

論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。

2. 課題を発見し、問題を解決する力

現状を分析し、課題を明らかにした上で、科学的思考に基づいて解決へ向けて取り組むことができる。

3. 自らを律し、学び続ける力

目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、社会のニーズ及び医療の進歩に対応するために、自己研鑽を継続できる。

4. 他者と協力して目的を達成する力

文化・社会の多様性を理解できる幅広い教養と豊かな人間性を有し、他者と協力して前向きに目標を達成することができる。

5. 専門的知識・技能を習得し、実践する力

理学療法学分野に関する基礎的な知識及び技術を活用できる能力を有し、安全に理学療法を実施することができる。

6. 総合力

基盤能力と専門知識・技術を総合的に活用し、社会の変化に応じて理学療法学をより学際的に発展させ地域社会の発展に貢献できる。